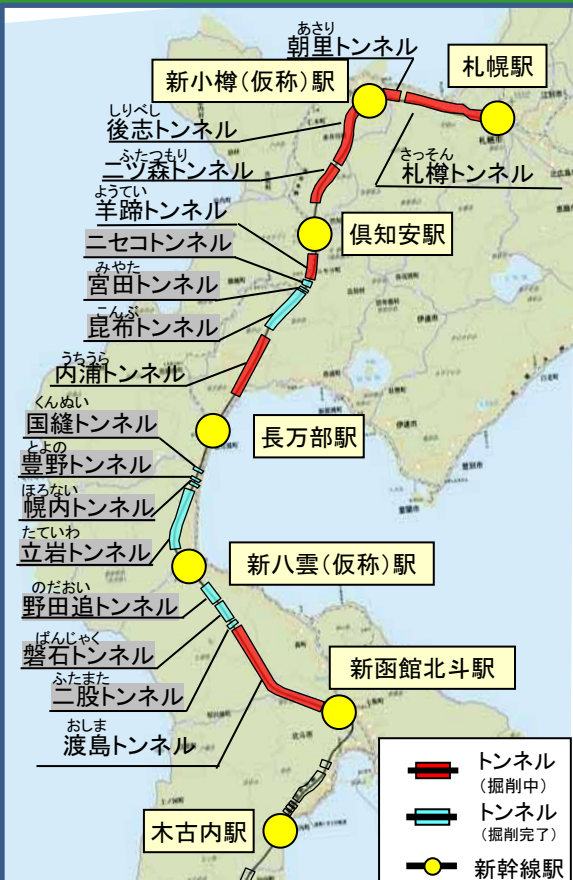


北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)工事月報①

2026(令和8)年2月1日現在

○トンネル工事の過去1か月間の進捗状況



トンネル工区	延長 (m)	覆工延長 (m)	掘削延長 (m)	掘削の進捗率	過去1か月の掘削延長 (m)	過去1か月の工事状況				
						前々回	前回	今回		
札幌	桑園	346	0	196	57%	1	●	●	●	(*1)
	札幌	8,446	0	3,027	36%	44	●	●	●	ビット引抜き点検及び交換が完了。1月下旬から試験掘進開始。
	富丘	4,500	1,962	4,116	91%	62	●	●	●	2切羽で掘削中。小樽方は概ね想定通りの進捗、札幌方は現地の状況により進捗が低下。
	星置	3,300	1,215	2,512	76%	81	●	●	●	
	銭函	5,100	1,056	3,082	60%	82	●	●	●	小樽方掘削中、札幌方段取替、2月上旬から掘削再開予定。
	石倉	4,556	780	3,209	70%	77	●	●	●	
朝里	4,328	3,111	4,246	98%	0	●	●	●	トンネル本坑の大断面インバート部を掘削中。	
後志	天神	4,460	3,482	4,235	95%	51	●	●	●	
	塩谷	4,050	1,536	4,050	100%	-	-	-	-	
	北上沢	4,600	4,543	4,600	100%	-	-	-	-	
二ツ森	落合	4,865	4,826	4,865	100%	-	-	-	-	
	明治	3,255	2,102	3,201	98%	60	●	●	●	
	尾根内	4,615	3,380	4,615	100%	-	-	-	-	
羊蹄	鹿子	4,780	4,748	4,780	100%	-	-	-	-	
	比羅夫	5,569	3,883	4,701	84%	143	●	●	●	
	有島	4,166	1,623	2,867	69%	0	●	●	●	中間立坑にてビットを交換中。区間A②の岩塊を撤去中。
ニセコ	2,250	2,250	2,250	100%	-	-	-	-		
昆布	宮田	5,710	5,742	5,710	100%	-	-	-	-	※宮田トンネルを含む。
	桂台	4,800	4,769	4,800	100%	-	-	-	-	
	幌内	5,000	4,960	5,000	100%	-	-	-	-	
内浦	東川	5,000	2,100	4,157	83%	59	●	●	●	
	静狩	5,570	4,382	5,570	100%	-	-	-	-	
	国縫	1,340	1,340	1,340	100%	-	-	-	-	
豊野	2,165	2,120	2,165	100%	-	-	-	-	※幌内トンネルを含む。	
立岩	豊津	2,065	1,950	2,065	100%	-	-	-	-	
	ルゴツ	5,000	5,000	5,000	100%	-	-	-	-	
	山崎	4,960	4,827	4,960	100%	-	-	-	-	
野田追	立岩	5,015	4,977	5,015	100%	-	-	-	-	
	北	4,450	3,570	4,450	100%	-	-	-	-	
	南	3,775	3,661	3,775	100%	-	-	-	-	
磐石	祭礼	1,975	1,950	1,975	100%	-	-	-	-	
	北	3,150	3,157	3,150	100%	-	-	-	-	
	二股	3,100	3,085	3,100	100%	-	-	-	-	※磐石トンネル(南)を含む。
渡島	上ノ湯	5,300	4,691	5,300	100%	-	●	-	-	
	上二股	4,540	2,923	4,540	100%	-	-	-	-	
	北鶉	5,510	4,096	5,510	100%	-	-	-	-	
	南鶉	3,900	891	2,332	60%	61	●	●	●	地質不良が継続中。2切羽で掘削中。
	天狗	4,600	2,940	4,491	98%	48	●	●	●	地質不良区間を概ね計画通りの進捗で掘削中。
	台場山	3,500	668	2,011	57%	46	●	●	●	地質不良区間が局所的に出現。3交代(24時間)体制で掘削中。
村山	5,365	5,365	5,365	100%	-	-	-	-		
合計	168,976	119,657	152,332	90%						

進ちょく率

	延長	契約率	掘削率
土木工事	211.9km	99%	90%

土木工事(トンネル、橋りょう・高架橋等)の状況

本坑掘削完了	25工区
本坑掘削中	15工区
橋りょう・高架橋等工事施工中	20工区
計	60工区

発生土受入地確保状況

	対策土	無対策土	合計
確保率	90%	99%	96%

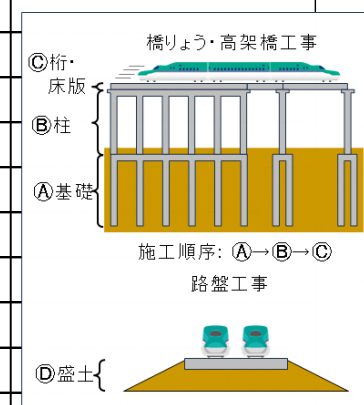
※現時点で想定している発生量に対する確保割合。発生量は地質や工事の状況により変更となる可能性があります。

※当月におけるトンネルの掘削が、●概ね想定通り、●想定を下回り難航、●停止中(計画に則る停止を除く)であることを示します。
 ※ ■ は、2024(令和6)年5月時点において3~4年程度の遅れが生じており、工程を重点的に管理している工区を示します。
 ※ ■ のバーは掘削が完了している工区です。
 ※札幌トンネル札幌工区の覆工延長は二次インバート延長を示します。 *1 過去1か月の掘削延長は、トンネル区間の進捗率から換算しています。



橋りょう、高架橋等の工事

工区名	延長	進捗率 (先月比)	工事状況			
			①	②	③	④
札幌車両基地高架橋	1,344m	58% (+0)	●	●	●	—
札幌トンネル(桑園)他	659m	51% (+1)	■	●	●	●
新小樽(仮称)駅高架橋外1箇所	360m	55% (+3)	●	●	●	—
明治高架橋他	976m	61% (+0)	●	●	●	—
琴平高架橋	3,395m	42% (+0)	●	●		
倶知安駅高架橋	3,160m	53% (+0)	●	●	●	
岩尾別高架橋	2,354m	64% (+1)	●	●	●	—
宮田高架橋外1箇所	1,136m	54% (+0)	●	●	●	●
静狩路盤 ※高架橋を含む	4,390m	49% (+1)	●	●	●	●
共立路盤 ※高架橋を含む	3,921m	84% (+0)	●	●	●	●
栄原高架橋	2,534m	79% (+3)	●	●	●	—
長万部駅高架橋	2,319m	25% (+0)	●	●	●	—
平里高架橋他	1,838m	70% (+1)	●	●	●	—
中ノ沢高架橋	1,876m	75% (+1)	■	●	●	—
花岡高架橋	2,639m	81% (+2)	■	●	●	—
国縫高架橋	2,138m	41% (+1)	●	●	●	—
遊楽部高架橋	1,083m	66% (+2)	●	●	●	—
新八雲(仮称)駅高架橋	1,178m	73% (+0)	■	●	●	—
大新高架橋外1箇所	2,883m	73% (+1)	●	●	●	●
市渡高架橋他	461m	100% (+0)	■	■	■	■
JR委託工事						
札幌駅高架橋	799m	—	●	●	●	—



凡例 空欄:未着手 ●:施工中 ■:施工完了 —:対象なし

札幌トンネル(富丘) トンネル支保工の建込施工状況



渡島トンネル(南鶴) トンネル掘削工施工状況



渡島トンネル(台場山) トンネル掘削工施工状況



写真① 札幌車両基地高架橋(札幌市)



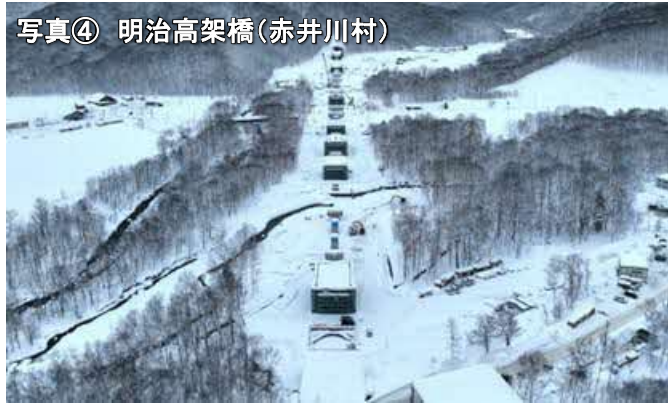
写真② 札幌トンネル桑園工区(札幌市)



写真③ 新小樽(仮称)駅高架橋(小樽市)



写真④ 明治高架橋(赤井川村)



写真⑤ 琴平高架橋(倶知安町)



写真⑥ 倶知安駅高架橋(倶知安町)



写真⑦ 岩尾別高架橋(倶知安町)



写真⑧ 宮田高架橋(里見工区)(二七三町)



撮影位置図



写真⑨ 宮田高架橋(宮田工区)(二七町)



写真⑩ 静狩路盤(長万部町)



写真⑪ 榮原高架橋(長万部町)



写真⑫ 平里高架橋(長万部町)



写真⑬ 長万部駅高架橋(長万部町)



写真⑭ 新八雲(仮称)駅高架橋(八雲町)



写真⑮ 大新高架橋(八雲町)



写真⑯ 市渡高架橋(北斗市)

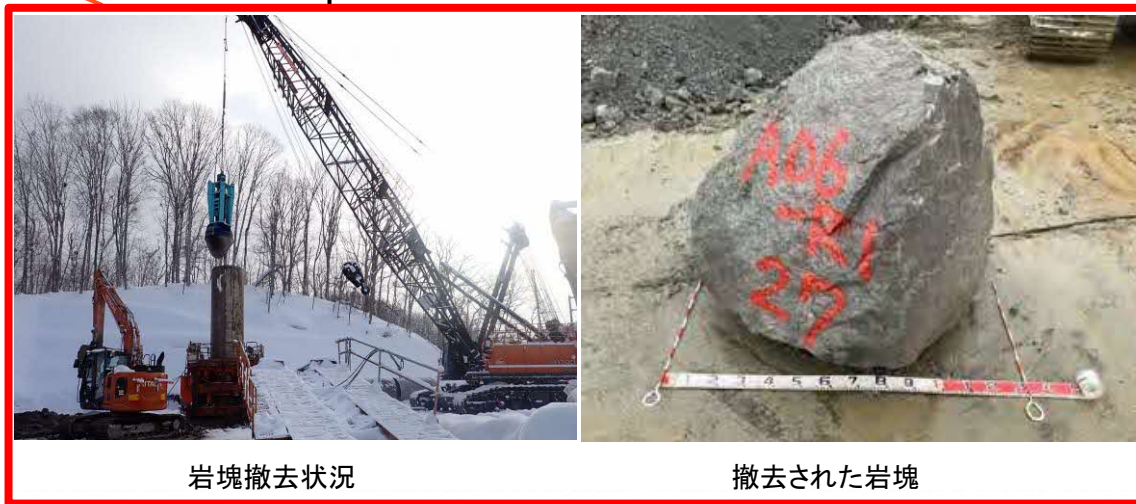
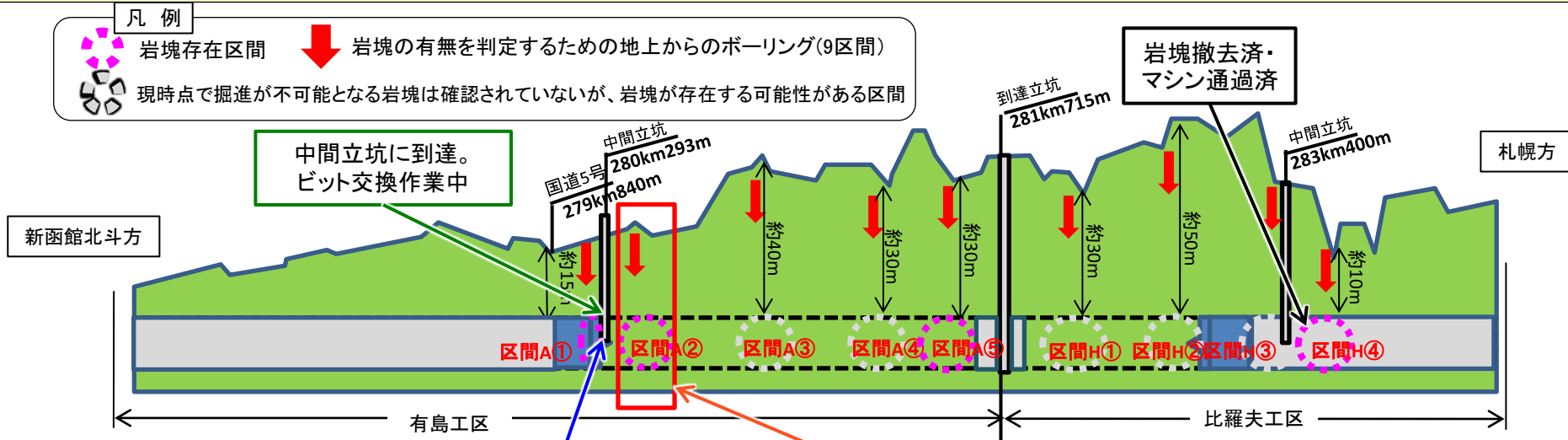


撮影位置図



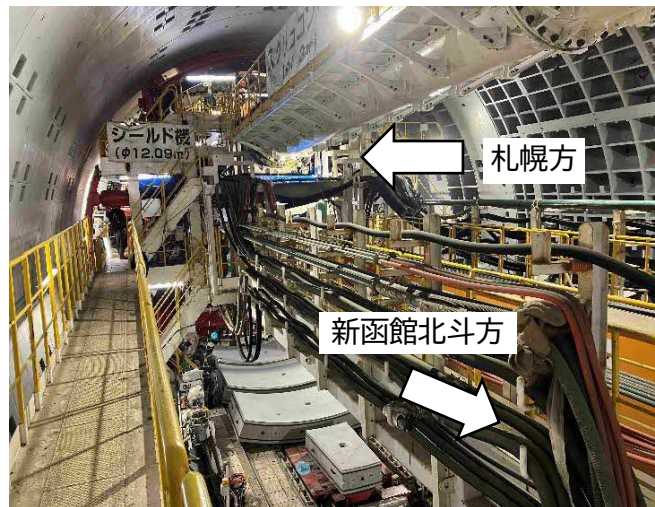
岩塊撤去の進捗状況(羊蹄トンネル)

- 令和4年度に実施した弾性波探査の結果、9箇所で掘進に影響する可能性のある岩塊の存在を確認。(図中の区間A①～H④)
- 区間A①では、掘進停止の原因となった岩塊を撤去し、シールドマシンが令和7年7月1日に中間立坑に到達。ビット交換作業中。
- 令和4～5年度の地上からのボーリング調査の結果、区間A②、A⑤、H④において、シールドマシンによる掘進が停止するおそれがある岩塊の存在を確認。このうち、区間A②の岩塊は、令和6年5月より地上から撤去中(令和7年6月より撤去範囲を拡大しており、令和8年1月31日時点で234本の撤去完了)。
- 残りの区間では、地上からのボーリング調査の結果では、シールドマシンによる掘進が不可能となる岩塊は未確認。

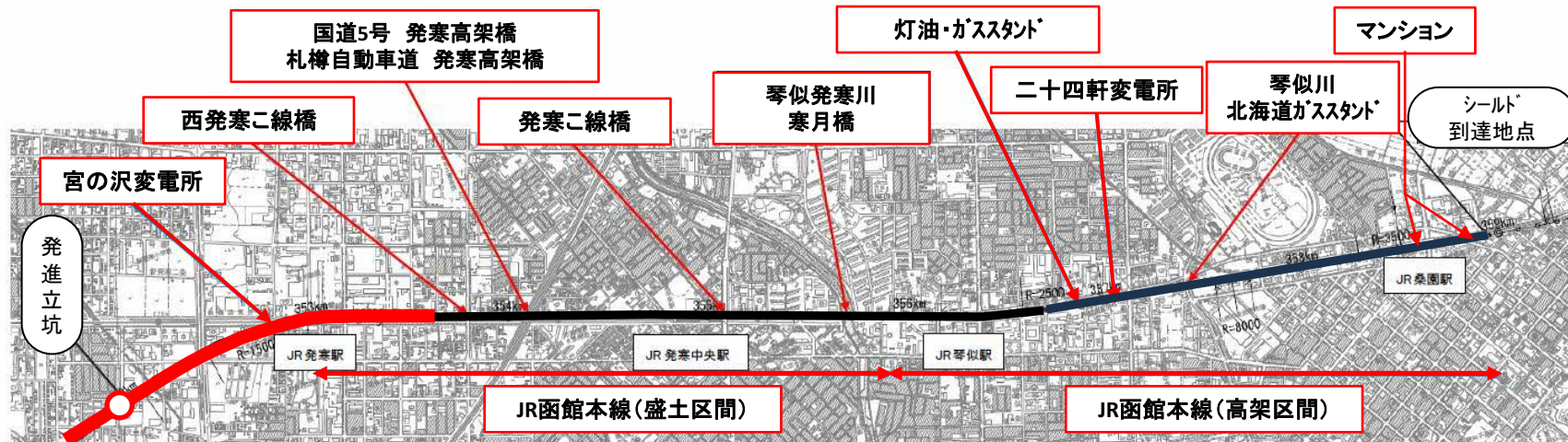


シールドトンネルの進捗状況(札幌トンネル(札幌))

- 令和6年3月より札幌方の掘進を実施。令和8年2月1日時点で約1,590mを掘進完了。
- 今後も、JR函館本線をはじめとした重要構造物に近接しながら掘進を予定。



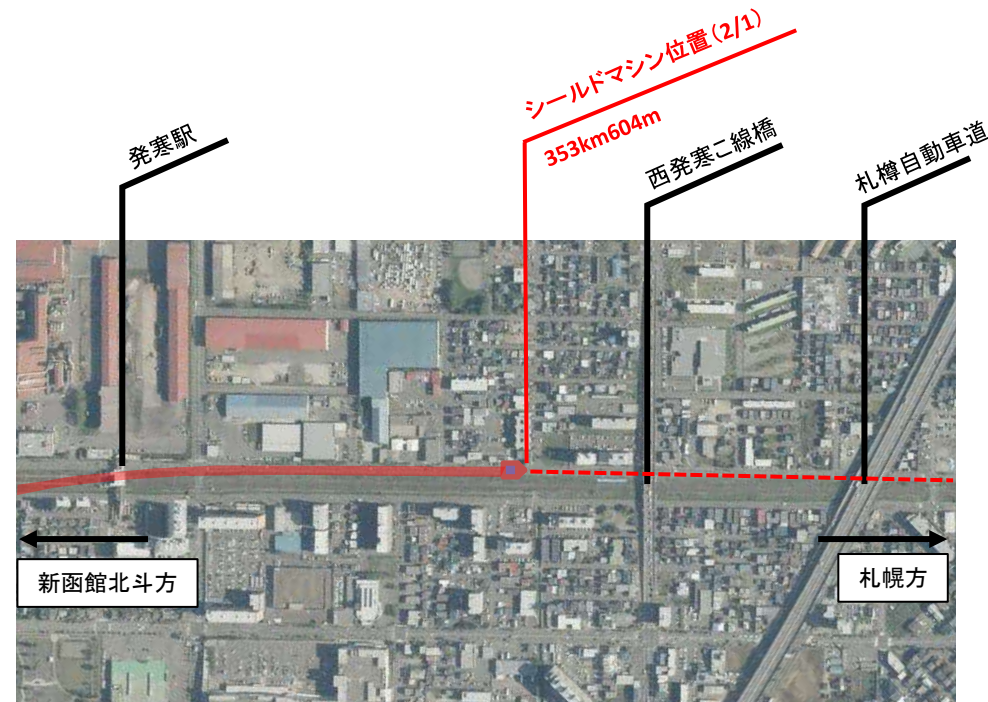
札幌方掘進の様子



- 令和7年11月22日に交換式先行ビットの引抜き点検を実施したところ、想定以上の摩耗を確認。
- その他の交換式先行ビットの摩耗状況を確認する必要が生じたため、掘進を停止。
- 令和7年12月から令和8年1月にかけて、交換式先行ビットについて引抜き点検及び交換を実施。
- 令和8年1月20日より試験掘進開始。
- 交換式先行ビットが想定以上に摩耗した原因については、試験掘進の結果等を踏まえて引き続き検討。



● : 交換式先行ビット
■ : 機内から交換できないビット



国土地理院の航空写真測量を加工して作成